

グローバルスタイル株式会社 2024年7月期 第2四半期 決算説明資料

2024年3月
東証スタンダード
証券コード：7126

目次

I	2024年7月期 第2四半期決算ハイライト	p.02
II	2024年7月期 第2四半期決算概要	p.05
III	2024年7月期の取り組み進捗状況	p.11
IV	2024年7月期 業績予想・IRについて	p.16

I

2024年7月期 第2四半期決算ハイライト

2024年7月期 第2四半期決算ハイライト

2024年7月期 第2四半期 決算トピックス

- 売上高は、新規出店による増収効果もあり、前年同期比約9.3%増の51億13百万円と順調に推移。
- 売上総利益率は、円安による仕入原価上昇の影響はあったものの、国内の物流効率化やプレス工場の集約化などのコスト低減施策を推進したことで、54.0%となり前年同期から改善。
- 利益面では、4店舗の新規出店に伴い、人件費、地代家賃、広告宣伝費等の経費が増加し、営業利益、経常利益、四半期純利益は前年同期を下回った。
- 売上高の先行指数である受注は、前年同期比で約6%増加しており、第2四半期までは概ね計画通りに推移。

2024年7月期の取り組み進捗状況

- 第2四半期までに4店舗を新規出店。第3四半期以降では、1店舗の新規出店を予定しており、当初計画通りの進捗。
- 10月に新業態の「GINZA Global Style PREMIUM」を初出店。
- 新商品として、セミハンドメイドのプレミアムオーダー「Heritage j 2.0」やスペインのドレスシューズブランド「Berwick 1707」を10月より販売開始。

2024年7月期 第2四半期決算ハイライト

2024年7月期の業績見通し・IRについて

- 当期の業績見通しについては、第2四半期まで概ね計画どおりの進捗となっており、現時点では当初業績予想からの変更はない。
- 株主優待制度は、現行制度を継続。

Ⅱ

2024年7月期 第2四半期決算概要

2024年7月期 第2四半期累計業績

- 売上高は、新規出店による増収効果もあり、前年同期比で約9.3%増加し、51億13百万円。利益面では、円安による原価上昇の影響はあったものの、物流の効率化などのコスト低減施策を推進したことにより、売上総利益率は54.0%と前年同期から改善。営業利益、経常利益については、新規出店に伴う経費増の影響により、前年同期を下回った。

単位：百万円

	2024年7月期 第2四半期 (累計実績)	2023年7月期 第2四半期 (累計実績)	対前期	
			増減額	増減率
売上高	5,113	4,676	436	9.3%
売上総利益	2,762	2,495	267	10.7%
売上総利益率	54.0%	53.4%	—	—
販売費及び一般管理費	2,655	2,335	319	13.7%
営業利益	107	159	△ 52	-32.7%
営業利益率	2.1%	3.4%	—	—
経常利益	131	177	△ 46	-26.2%
四半期純利益	80	165	△ 84	-51.4%

2024年7月期 四半期別の業績

- 第2四半期までの四半期別の業績としては、第1四半期は、夏から秋にかけて記録的な猛暑が長期化した影響により、売上は前年同期並みとなったものの、第2四半期は、本格的な実需期に入ったことに加え、新規出店による増収効果もあり、売上、各段階利益ともに前年同期を上回る結果となった。

単位：百万円

	第1四半期				第2四半期			
	2024年 7月期	2023年 7月期	(対前期)		2024年 7月期	2023年 7月期	(対前期)	
			増減額	増減率 (%)			増減額	増減率 (%)
売上高	1,884	1,881	2	0.1%	3,229	2,794	434	15.6%
売上総利益	1,006	1,003	2	0.3%	1,756	1,491	264	17.7%
売上総利益率	53.4%	53.3%	-	-	54.4%	53.4%	-	-
販売費及び一般管理費	1,319	1,147	171	14.9%	1,336	1,187	148	12.5%
営業損益	△ 312	△ 144	△ 168	-	420	303	116	38.3%
営業利益率	-	-	-	-	13.0%	10.9%	-	-
経常損益	△ 303	△ 134	△ 168	-	434	312	121	38.9%
四半期純損益	△ 201	△ 30	△ 170	-	281	195	85	43.8%

貸借対照表

単位：百万円

区分	科目	24/1末	23/7末	増減額
流動資産		4,883	3,948	935
	うち現金及び預金	1,193	1,107	86
	うち受取手形及び売掛金	546	305	241
	うち原材料及び貯蔵品	2,610	2,081	528
固定資産		3,579	3,374	204
	うち有形固定資産	2,604	2,429	174
資産合計		8,463	7,323	1,140
流動負債		4,800	3,671	1,128
	うち短期借入金	2,400	1,900	500
	うち前受金	1,077	483	593
固定負債		1,593	1,586	6
	うち社債	80	110	△ 30
	うち長期借入金	1,026	962	64
負債合計		6,393	5,258	1,135
純資産合計		2,069	2,064	4

キャッシュ・フロー

単位：百万円

	2024年7月期 第2四半期	主な要因
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 92	税引前四半期純利益 131 減価償却費 113 売上債権の増加額 △241 棚卸資産増加額 △668 前渡金の減少額 147 前受金の増加額 571 法人税等の支払額 △107
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 270	有形固定資産の取得による支出 △268 敷金の差入れによる支出 △34 投資不動産の賃貸による収入 40
財務活動による キャッシュ・フロー	448	短期借入金の純増額 500 長期借入金による収入 192 長期借入金の返済による支出 △67 配当金支払いによる支出 △95
現金及び現金同等物の 増減額	86	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,193	

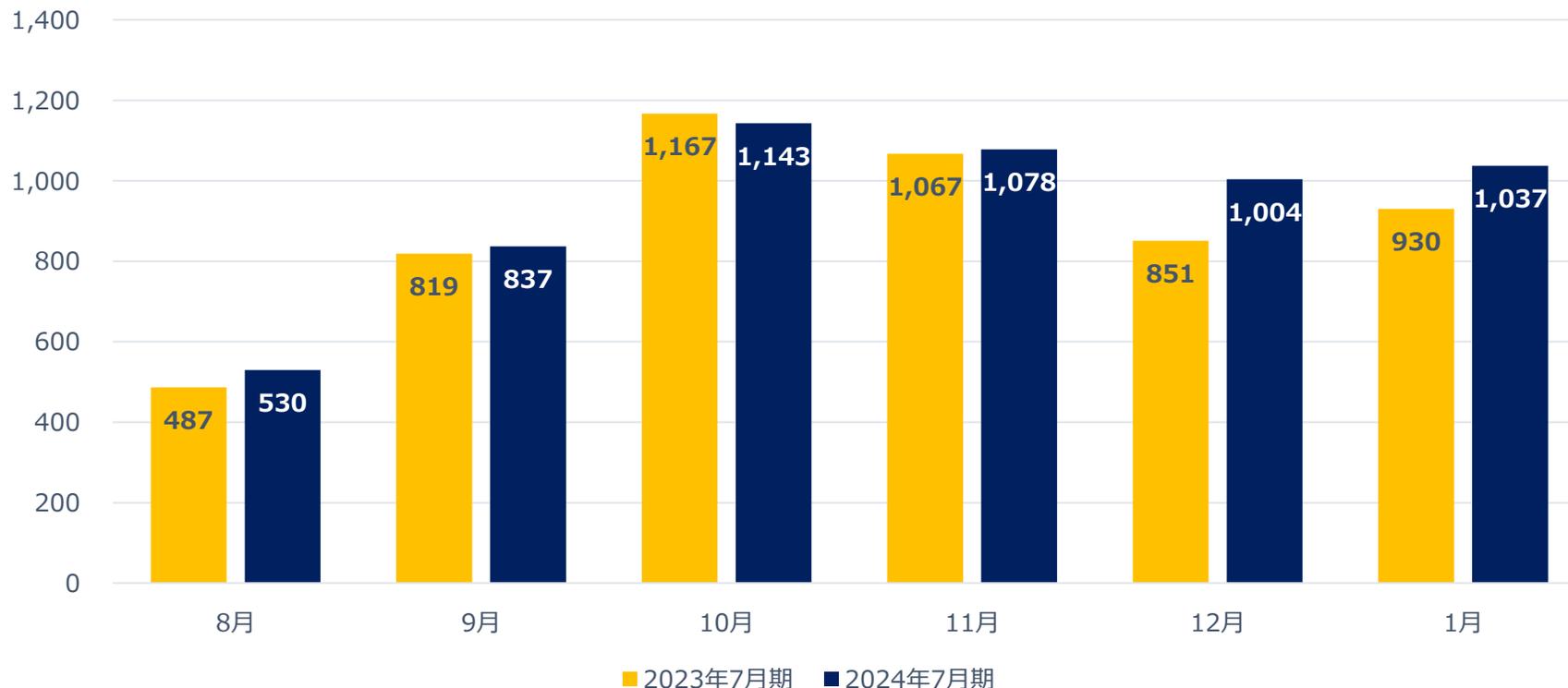
月次受注の推移

- 売上高の先行指数である受注は、11月まで続いた記録的な猛暑の影響より、秋冬物受注の立ち上がりが例年より遅れたものの、第2四半期累計期間では前年同期比約6%増の56億32百万円となっており、概ね計画どおりの進捗。

※通常受注後約3～4週間程度でお客様へのご納品（売上高計上）となっております。

月次受注推移

単位：百万円



Ⅲ

2024年7月期の取り組み進捗状況

1. 新規出店

全国の政令指定都市および大都市近郊エリアへの積極的な新規出店を継続

2. 新業態「GINZA Global Style PREMIUM」の出店

3. 商品ラインナップの強化

2024年7月期の取り組みの進捗状況

1. 新規出店

第2四半期までで4店舗を出店、第3四半期以降で1店舗の新規出店を予定。

【第2四半期までの新規出店】

- ① 2023年10月 GINZA Global Style COMFORT ならファミリー近鉄奈良店
- ② 2023年10月 MARUNOUCHI Global Style なんばパークス店
- ③ 2023年10月 GINZA Global Style PREMIUM 銀座本店
- ④ 2023年11月 GINZA Global Style COMFORT 立川高島屋S.C.店

【第3四半期以降の新規出店予定】

- ① 2024年 3月 GINZA Global Style COMFORT 町田東急ツインズ店

【ならファミリー近鉄奈良店】



【なんばパークス店】



【PREMIUM 銀座本店】



【立川高島屋S.C.店】



2024年7月期の取り組みの進捗状況

2. 新業態「GINZA Global Style PREMIUM」の出店

2023年10月に新業態の「GINZA Global Style PREMIUM」を出店

【PREMIUM業態の特徴】

従来のオーダーメニューに加え、グローバルスタイルの最高級プレミアムオーダー「Heritage J 2.0」のご注文が可能。

「Heritage J 2.0」は、日本が誇るハンドメイドの最高技術と、現代的なマシンメイドとの融合から生み出される現代の進化形モデルであり、着る人のシルエットを最大限に美しく見せ、まるで着ていることを忘れてしまうような究極の着心地を体感できることが特徴。

【Heritage J 2.0 MODEL】



【手縫いの肩イセ】



【首にフィットする上襟】



【立体的で美しいバストライン】



【手縫いの袖イセ】



【曲線に沿う一枚襟】



【流れるようで優雅なフロントカット】



※イセ込みとは、生地を縮める工程のことで、平面である布に丸みをつけて立体的にする技法のこと。

2024年7月期の取り組みの進捗状況

3. 商品ラインナップの強化

新商品として、スペインの人気ドレスシューズブランド「Berwick 1707」の販売を開始。

【特徴】

Berwick 1707（バーウィック）は、グッドイヤーウェルト製法を柱に世界屈指の素材と優れた職人技術を取り入れ、英国のクラシックテイストとイタリアやフランスの色気を融合させたデザインが特徴。



【サービス】

- 刻印サービス
中敷きにイニシャルなどお好きな文字を入れることができるサービス。
- 補正サービス
よりフィット感を高めるためにお客様のご要望に基づき、店舗スタイリストが微調整させていただくサービス。



IV

2024年7月期 業績予想・IRについて

2024年7月期 業績予想

- 第2四半期までの受注状況は概ね想定通りに推移しているため、現時点での下記業績予想の修正はない。
※2023年9月13日に公表させて頂いております、業績予想からの修正はありません。

(百万円)	当期予想		前期		対当期
	2024年7月期 予想	構成比	2023年7月期 実績	構成比	増減額
売上高	12,183	100.0%	10,407	100.0%	1,776
売上原価	5,773	47.4%	4,842	46.5%	931
売上総利益	6,410	52.6%	5,565	53.5%	845
販管費	5,666	46.5%	4,905	47.1%	760
営業利益	744	6.1%	659	6.3%	84
経常利益	776	6.4%	689	6.6%	87
当期純利益	530	4.4%	473	4.5%	56

IRについて

【株主優待】

毎年7月末日現在の株主名簿に記録された当社株式200株（2单元）以上を保有する株主様を対象に、当社が運営する国内店舗でのお買い物にご利用いただける、「株主ご優待券」を進呈。
当株主優待制度につきましては、今後も継続予定。

権利確定日	保有株式数量	ご優待券金額	備考
7月末日	200株以上	10,000円	・当社が運営する国内実店舗で1枚につき1回ご利用いただけます。 ・有効期限は翌年9月末日までとなります。
	300株以上	16,000円	
	400株以上	25,000円	
	500株以上	35,000円	

進呈時期および方法：毎年10月に発送する「定時株主総会招集ご通知」に同封。

※株主ご優待券のご利用方法等の詳細につきましては、株主ご優待券発送時にお知らせいたします。

資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・改訂を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

以上